

科学者委員会 学術の大型研究計画検討分科会（第3回）議事要旨

【日時】 平成21年5月28日（木）10:00～12:00

【場所】 日本学術会議 5-C（1）会議室

【出席者】 岩澤委員長、山本副委員長、海部幹事、長野幹事、鈴木委員、平委員、永宮委員
事務局：渡辺参事官 他

【議題】

- 1) 前回議事要旨（案）の確認
- 2) 大規模研究施設に関するG8等の諸外国の動向調査について
- 3) ヒアリングの進め方について
- 4) 天文学分野（宇宙科学を含む）ヒアリング
- 5) 学術の大型研究計画に関する調査（第2回）について
- 6) 今後の進め方について
- 7) その他

【資料】

- 資料1 前回議事要旨（案）
- 資料2-1 大規模研究施設に関する諸外国の動向調査（概要）
- 資料2-2 大規模研究施設に関する諸外国の動向調査報告書（概要版）2009年
- 資料3-1 第一ステップ（大型装置計画）ヒアリングについて（案）
- 資料3-2 第一ステップ（大型装置計画）ヒアリング候補 プロジェクトリスト
- 資料3-3 カテゴリー・分類別 プロジェクトリスト（増補改訂版）
- 資料4-1 岡村先生ヒアリング資料
- 資料4-2 井上先生ヒアリング資料
- 資料5 学術の大型研究計画に関する調査（ご協力依頼）について
第2回：大型研究計画（大型施設を除く）について
- 資料6 今後の進め方について（案）

議事

- 1) 前回議事要旨
前回の議事要旨（案）について諮られ、原案通り了承された。
- 2) 大規模研究施設に関するG8等の諸外国の動向調査について
大規模研究施設に関するG8等の諸外国の動向調査について資料2-1、2-2に基づいて、岩橋内閣府官房審議官より説明された。米国DOE、米国NSF、欧州ESFRIなどにおける事例が紹介され、各国におけるロードマップ等の政策、海外研究者への開放状況などが説明された。スペースサイエンスに対する各国の取り組み方および優先順位付けなどについて質疑応答があった。
- 3) ヒアリングの進め方について
議題3)、4)及び5)について非公開審議とすることが委員長より提案され、了承された。
海部委員より今後の第一ステップ（大型装置計画）のヒアリングの進め方について、資料3-1～3-3に基づいて提案された。本日（平成21年5月28日）第一回のヒアリングを行い、平成21年6月22日に第二回、平成21年7月13日に第三回を行うこ

とが了承された。物質科学については説明者の人選を対応する分科会にお願いすることとした。

- 4) 天文学分野（宇宙科学を含む）ヒアリング
天文学分野関係の大型研究計画のヒアリングとして岡村先生より資料 4-1 に基づいて、大型重力波望遠鏡（LCGT）、次世代超大型望遠鏡 TMT 計画、1 平方キロメートル電波干渉計 SKA 計画等について説明された。引き続き、井上先生より資料 4-2 に基づいて、赤外線天文衛星計画 SPICA、月面探査計画 SELENE-2、小惑星探査計画はやぶさ-2、地球磁気圏観測衛星計画 SCOPE、太陽観測衛星計画 Solar-C、火星探査計画 MELOS、大型国際 X 線望遠鏡衛星計画 IXO、地球型惑星観測衛星計画 JTPF 等について説明された。その後、質疑応答が行われた。
- 5) 学術の大型研究計画に関する調査（第 2 回）について
資料 5 に基づいて、第 2 回学術の大型研究計画に関する調査の文案が検討され、一部修正が加えられた。第 2 回調査の締切日が平成 21 年 7 月 6 日に設定された。
- 6) 今後の進め方について
今後の進め方について、岩澤委員長より資料 6 に基づいて説明され、意見交換の結果、以下の通りとなった。
 - ◆ 次回の第 4 回分科会で 2 回目のヒアリングを行い、その時間配分が決められた。
 - ◆ 7 月 13 日開催予定の第 5 回分科会では、学術の大型研究計画に関する調査（第 2 回）の結果についての報告も行うことが予定された。
- 7) その他
次回（第 4 回）は 6 月 22 日 17：00～19：30 の開催とした。

以上